

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		平成17年度					
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり	根拠法令・規程等	循環型社会形成推進地域計画に基づく	
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり			
	小項目	施策	14	ごみ処理			
事務事業名		06	リサイクル施設整備事業		問	担当課(室)	環境課
					答	職・氏名	衛生係長・森本和成
					電	電話	64-1821

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	旧焼却場を解体し、その場所にリサイクル施設の整備を進める。
目 的 (何のために)	資源循環型社会を構築する。
行 政 活 動 (どのような方法で)	旧焼却場を解体し、その場所にリサイクル施設の整備し、資源循環型社会の一助とする。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	安全な取り壊しと資源循環型社会を形成するための施設整備をする。

事業の実績						
活 動	実 施 項 目		単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	第一清掃工場の解体工事費		円	76,440,000		
	日生清掃工場解体撤去工事		円		71,536,500	
	備前ストックヤード		円			13,806,287
実 績	直 接 事 業 費		千円	83,748	77,389	16,262
	必 要 人 員 人 件 費			0.55人	0.50人	0.11人
	事 業 費 費 計			89,443	82,286	17,267
	受 益 者 負 担 金			28105	25855	4296
財 源	国 支 出 金					
	受 益 者 負 担 金					
	市 債		千円	50000	46200	8900
	そ の 他 ()					
一 般 財 源			11,338	10,231	4,071	
受 益 者 負 担 比 率		%				

結果指標名		単 位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
結果指標①	結 果 指 標 量	説明			
	対 前 年 比	%			
	活 動 コ ス ト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
結果指標②	結 果 指 標 量	説明			
	対 前 年 比	%			
	活 動 コ ス ト	円	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

事業の成果					
成 果 指 標 名	年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
		目標値 (A)			
	実績値 (B)				到達目標年度
達成率 (B/A)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	
市 民 ニ ー ス	市 の 関 与 の 妥 当 性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	備前第一清掃工場及び日生清掃工場焼却施設の解体を主たる目的にすると多くの一般財源が投入されることになるが、跡地にストックヤードを整備することで、国庫補助が受けられる。
	市 民 ニ ー ス	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明	
効 率 性 の 評 価	コ ス ト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	備前第一清掃工場及び日生清掃工場焼却施設の解体を主たる目的にすると多くの一般財源が投入されることになるが、跡地にストックヤードを整備することで、国庫補助が受けられ、将来の資源の回収拠点としても役立つ。
	目 的 達 成 度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	
有 効 性 の 評 価	市 民 参 画 度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	資源のリサイクルは避けられない課題であり、それを推進するために役立つ。
	目 的 達 成 度		

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	結果指標量②			成果指標量	
		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
状 況			○			
説 明	平成21年度において、日生清掃工場焼却炉跡地にリサイクル施設の整備を行う予定である。					

総合評価		評価区分 <A~E>
備前第一清掃工場及び日生清掃工場焼却炉は休止後、数年が経過し、閉鎖していたが、循環型社会形成推進交付金を利用することにより解体・撤去を行った。また、跡地には古紙・ペットボトルのストックヤードを整備し、資源回収の拠点として活用を行っている。		妥当性 有効性 効率性

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
状 況						○
説 明						
改 善 が 有 る 場 合	評価の視点	改 善 内 容	改 善 時 期	改 善 に よ り 期 待 さ れ る 効 果		